

2012年
國際工三一獎
最優秀編集賞受賞

アフガニ戦争最前線アルアジロ基地

UPLINK

『プライベート・ライアン』『ハート・ロッカー』これらはフィクションだった。

ゲームでもフィクションでもない、これが「戦争」の現実。

銃弾がカメラをかすめる。
常時4台のカメラで撮影された
圧倒的な映像。

あまりの臨場感に現実と
フィクションの区別もつかない…！

監督のヤヌス・メッツとカメラは銃撃戦の最前線にも飛び込んで行き、兵士のヘルメットに搭載されたカメラの映像は銃弾が横をかすめるのをとらえる。あまりに臨場感あふれる衝撃映像は、まるで「戦争映画」というエンターテインメントを体験しているようで、フィクションなのか現実なのかの区別を不能にする。

戦地へ行くのは、普通の若者たち。
あなたは、大切な人を
戦地へ送り出すことができますか？

「なぜそんな危険なところへ行くの？」という家族からの問いに、若い兵士はこう答える「沢山のこと」を学べる。大きなチャレンジャーだし、冒険でもある。彼らはキャンピング内でもと変わらぬ日常を送る。食事をし、冗談を言い合い、戦争ゲームをする。しかしここはまぎれもない戦場で、死と隣り合わせだ。これは決して他人事ではない。日本でも憲法9条の歯止めがなくなれば、この映画のように大切な人を戦地へ送り出すことになるのかもしれないのだ。戦争とは、人を殺すこととは、正義とは？ゲームでもフィクションでもない「戦争」を突きつけるドキュメンタリー。

「あんた方兵士やタリバンは撃つだけ。
死ぬのはみんなワシらだ」

(ふろく)の佳兵士

アルマジロ

Armadillo

2013.1.19 (土) 公開

特別鑑賞券

1,500円 (税込)
(当日一般1,800円の処)

東急本店右側道 200m 先右手

渋谷アップリンク

03-6825-5503 www.uplink.co.jp

新宿駅南口南段下ル 中州街道沿、ドコモショップ左へ

新宿 K's cinema

03-3352-2471 www.ks-cinema.jp

銀座三越先 - 歌舞伎座手前

銀座シネパトス

03-3561-4660 www.humax-cinema.co.jp

ア

フガニスタンの最前線アルマジロ基地。国際平和活動(P.S.O.)という名の下に派兵されたデンマークの若い兵士たちに7ヶ月密着撮影を敢行した。アルマジロ基地はNATOが統率する国際治安支援部隊(I.S.A.F.)の一つでイギリス軍とデンマーク軍が駐留している。平和な都市生活から前線基地での軍務。タリバンを敵とする偵察活動という戦争の日常のなか、数回の交戦で極度の興奮状態を体験した若い兵士たちは戦争中毒に陥っていく。

『ハート・ロッカー』の冒頭で「戦争は麻薬である」という言葉が流れるが、このドキュメンタリーではまさにそれが現実のものとして映しだされている。

「なんかあいつら(タリバン)をガシガシ殺しても
もつ罪の意識とか感じないかも。
まだ野良犬を殺した方が悪いことしたと思ってる」

(ふろく)重兵士

